

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	70139
事業名	公共交通システム検討費					
評価担当課	所 属	政)総合交通計 都市交通課			電話番号	011-211-2492
施策名	「都心」では、民間投資が活発化し、新しい時代にふさわしい高次					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	● 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	創成川以東地域では、北海道新幹線の札幌延伸を見据えた駅周辺の再開発や、北海道新幹線の東改札口からの二次交通として、新たな交通需要の発生が見込まれている。令和6年6月にはGX金融・資産運用特区の指定など、本市における水素利活用の環境が整いつつあり、運輸部門における水素の利活用の促進が期待される。 また、市内の路線バスの減便や廃止などが進み、既存の公共交通ネットワークの維持が困難となっている中で、市民の生活交通を維持するために持続可能な公共交通ネットワークの確保が課題となっており、当該取組で得られた知見や技術を他地域への展開し、持続可能な公共交通の実現を目指していく必要がある。
	事業内容(何を実施し)	令和12年度からの新たな公共交通システムの本格運行に向けて、創成川以東地域を対象に社会実験を行う。令和5年度においては、専門的な知見を得るため有識者による検討会等を開催し、運行形態等の調査や検討を進めた上で実証実験を行い、運行システムを導入・運用していく。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	実証実験では、AIを活用したデマンド交通システムによる運行(需要把握と輸送力)、夏期・冬期の運行環境、路面電車との乗換方法などの検証を行う。
	他都市の状況	【愛知県名古屋市】SRT(Smart Roadway Transit)構想 【大阪府堺市】堺・モビリティ・イノベーション-SMIプロジェクト
	市民参加の実施	■ 企画 □ 実施 □ 評価 □ 対象外

令和4年度決算額	0 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工
令和5年度予算額	56,770 千円	うち特定財源	25,000 千円	正規職員業務量	4.25 人工
令和5年度決算額	30,581 千円	うち特定財源	12,496 千円	正規職員業務量	4.25 人工
令和6年度予算額	182,424 千円	うち特定財源	87,504 千円	正規職員業務量	6.4 人工

指標	アウトプット活動指標1	社会実験実施回数				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		0	0	0	0	1	2
	アウトカム成果指標1					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	令和12年度の本格運行に向けて、関係機関や事業者との調整を進め、社会実験を実施していく。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい		
	令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
指標2の評価、未達理由、今後の考え方							

今年度の見直し内容	実証実験に使用する車両の調達について、引き続き関係機関等と協議を行い、実験の実施時期や内容を見直している。
来年度以降の方向性	実験車両の調達に向けた準備を進めるとともに、実証実験に係る全体計画の策定や運行に係る仕組みやシステム構築、トータルデザインの検討などを行う。